



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和2年度学校だよりNo.19
令和3年2月4日
文責 校長 吉尾直樹

広い視野をもち、人間としての生き方を考える

交換道徳の取組

特別の教科道徳（道徳科）の取組の一つとして、担任以外の先生がTTを組み、授業を行う交換道徳を行っています。このことによって、物事を広い視野から多面的・多角的に考えることや人間としての生き方についての考えを深めることにつながようとしています。障害をもつ妹が胸をはって誇れる家族と話す姉の話やオードリ・ヘップバーンが国連平和大使になって成し遂げなかったことなど、さまざまな題材について考え、人間としてよりよく生きようとする力を高めようとしています。さらに子どもたちがこうした道徳科で感じたことを家族に話すことで、さらに多様な考えに触れ、その考えを深めたり、意欲を高めたりすることができます。ぜひ、ご家庭で道徳や日々の授業について話題にされてください。



1年のまとめの時期にやるべきことは

学力向上の取組を充実させます

いよいよ2月になり、令和2年度も残り少なくなってきました。今年度は臨時休業もありましたが、夏休みの短縮や各行事の縮小等で授業時数を確保し、多くの教科で今年度の学習内容を終わり、今年度のまとめの学習に入ります。また、今までの不十分なところを復習し、15日からの学年末テストに備えます。さらにその学年末テストの結果

や1月に実施した1・2年生の市学力調査の結果を踏まえて復習や対策に取り組み、今年度の学習内容の理解と定着を確実なものにしていきます。ご家庭でも学年末テストに向けた学習に取り組んでいますか。また、この時期は私たち教師にとっても自分の授業を振り返り、新しい授業の進め方を研究する大事な時期でもあります。来年度の新学習指導要領の完全実施に向けて、各教科で研究授業や資料の作成を行っています。写真は、3年生保健体育科の性感染症についての授業です。決して乾杯しているわけではありません。こうした取組を続け、次年度にもチーム大島として学力向上に努力します。



学力向上のために課題となっている読解力向上については、現在行っている「読み方レスキュー」で一定の成果を上げています。次年度も継続して行い、さらに読解力を高めたいと考えています。この他にも一人ひとりの伸ばす点や課題を整理し、そのための手立てを検討しています。保護者の皆様にもご相談やお願いをすることがあると思いますので、ご協力をお願いします。



2月

3日 公立高校前期選抜 10日 授業参観・学級懇談会
15日～17日 学年末テスト 18日 PTA役員会

3月

9・10日 公立高校後期選抜 16日 卒業式
24日 修了式・離任式

3年生のみなさん、卒業まで学校に来るのはあと27日。一日一時間を大切にしましょう。1・2年生のみなさん、先輩たちが希望を胸に安心して大島中を旅立てるよう、成長した力強い姿を見せましょう。

